



秋の全国交通安全運動

期間 9月21日(土)~9月30日(月)

① **反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止**

夕暮れ時や夜間外出するときは、明るい服、夜光反射材を身につけ、横断歩道では手を上げましょう。



② **夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶**

早めのライト点灯やハイビームを活用し歩行者を発見しましょう。

飲酒・妨害運転は、重大事故につながる悪質危険な行為ですので、絶対にしないようにしましょう。

③ **自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守**

自転車等に乘るときは、ヘルメットを着用し命を守りましょう。

④ **高齢者の交通事故防止**

年齢により身体機能が変化しますので、ドライバーの皆さんは丁寧な運転を、歩行者の皆さんは、歩行速度が遅いので、左右の安全確認を十分しましょう。



きのこ採り遭難防止

例年9月から10月にかけて、県内では、きのこ採り目的で入山し、道迷いや、急斜面で滑落して死傷する遭難が多発しています。

きのこ採りは、探すことに夢中になるあまり山奥へ入り込み、方向感覚を失い、現在地が分からなくなってしまうたり、危険な崖や斜面に入り込んでしまうことが多々あります。

きのこ採りで入山する際は、「遭難するかもしれない」という危機感を持つとともに、必ず家族や友人などに入山場所と予定を知らせましょう。

災害の備えをしましょう



宮城県を震源とした南海トラフ地震が発生しました。

9月になれば台風による暴風雨で災害が発生する可能性があり、複合的な大規模災害が起きる可能性もあります。

日ごろから災害発生に備え、避難場所や避難経路の確認をしつつ、非常時に持ち出すべきものを選定しておきましょう。